



## アトラクション(2)の ご紹介

### うらじゃ踊り



「吉備の国（岡山県・広島県東部）」は桃太郎伝説発祥の地です。遠く垂仁天皇の時代（紀元前後）に、百済から鬼神「温羅（うら）」が吉備の国へ渡来し、悪行の限りをつくしていました。天皇は勇敢な吉備津彦命を派遣し、「温羅」を鬼ノ城（きのじょう・岡山県総社市）で討ち果たしました。これがお伽噺「桃太郎」の由来です。

「桃太郎祭り」は、晴れの国・岡山で開催される祭りの中で、最も大きなお祭りです。その祭りのメインイベントが『うらじゃ踊り』です。「うら」とは上述のように鬼のことで、踊り子は顔に鬼のメイクをし、各踊り連はオリジナルの衣装を着けて踊りコンテストに臨みます。

踊り連『宇宙～SORA～』は、結成10年目を迎えた『岡山・うらじゃ踊り』を代表する踊り連です。毎年「桃太郎祭り」の踊りコンテストに出場し、優勝など常に上位入賞を果たしています。さらに岡山県内外のイベントにも積極的に参加し、2007年には大阪・御堂筋パレードにも参加し高い評価を得ました。